

<事務局より施策の現況と課題の資料説明>

部会員

- ・人口減により地域経済の活性化が損なわれ、また、高齢の単身世帯及び高齢化の進行による社会保障費の増加という背景があり、人口減、高齢化が大きな課題となっている。そうした背景を共通認識として持ち、それに対する施策を土地利用を含め、考えていかなければいけないと思う。
- ・交流人口をいかに増やすかも併せて重要。いかに交流人口を増やすかがどの都市でも課題であると思う。
- ・中心市街地活性化など色々な施策があり、報告書もできている中で、観光にしても交流にしても何となく進まない。商店街、商工会、行政と同じ課題を持っているのに、縦割りで統一性が無く、ものになっていない。交流人口を考えていくには、民間や行政で問題をさらけ出し、スピードを上げないと、いつまでも同じ議論をしている可能性がある。
- ・国際交流の補助金の交付件数が出ているが、その内容を教えて欲しい。

事務局

- ・交流人口については、第三次総合計画で初めて設定した。定住人口が減少する見込みの中で、長野市は産業の一つとして、善光寺をはじめとする観光が大きなウェイトを占める。そうした意味で、観光、コンベンションを目的として、長野市を訪れる人口に着目している。広域的な連携、人との交流を積極的に進める中で、交流圏の拡大が長野市における都市の機能、魅力を高めるのに重要ではないかということで、第三次では1,200万人の交流人口を設定した。  
この人数についても、今後、ご議論をいただくことを考えている。
- ・高齢者の単身世帯及び国際交流の補助金については、次回のワークショップで資料を示したい。

部会員

- ・現在、中心市街地で滞留人口がどの位あるか。街づくりを考えたとき、事業所数や学校数により、中心市街地に入ってくる人数が決まってきて、にぎわいにもなると思う。滞留人口を活性化させたいのか、それとも分散していいのか、そういう点も含め街づくりを考えた方がいいと思う。
- ・ジャスコを郊外に作るという計画があるが、そうした話が出たときに、街づくり全体の姿がくずれてしまうのではないかという危惧がある。
- ・観光で見ると、善光寺の近くに406号線が開通したことにより、人が歩く動線が切れてしまったのではないかという気がする。
- ・道路と公共交通は一体的に考えていく必要がある。

専門部会

- ・人口の視点による調査を、商工会議所などで年1回行っており、資料を出すことは可

能と思う。

- ・もんぜんぷら座ができ、ある程度、集客を果たしている。ただし、それがどの程度回流しているかは、今のところ把握していない。

#### 専門部会

- ・滞留ということで、統計的には昼夜間の比率が、かつて 1.08 であったのが 1.06 になっており、滞留人口が落ちているのが分かる。
- ・長野市が分散型の都市を目指すのかどうか、そうした議論もこの場の役割ではないかと考える。行政側のストックとしては、ある程度の分散型は必要と考えている。

#### 部会員

- ・長野市では、土地の公有化はどの程度進んでいるのか。土地の公有化をてこに、どういった施策を進めるのか、あるいはどの程度重要に考えているのか。
- ・例えば、長野カントリーや城山公園は市の土地であると思うが、公有化という一つの武器を持つことにより、都市政策も進めやすくなると思う。
- ・観光客などにとって、長野は、仙台や札幌と共に憧れの地であると思う。その要素として、アルプスや、都市にマッチする景観と合わせ、どのような木が街にあるかというのが考えられる。長野は白樺が県木と思うが、長野市の中心部でも観光地でも、木や花があまり印象的ではない。

#### 専門部会

- ・土地の公有化には、市有地として持っているもの、都市計画事業に対しストックとして持っているもの、駐車場等の収益事業に使用しているものなどがある。あと、スクラップビルドの考えの中で、例えば古い市営住宅の跡地を別用途に転換するなどのシステムもある。
- ・土地を先行取得して付加価値をあげるなど、土地公有化の必要性は感じている。また、学校の緑の公有という考えもあると思う。
- ・以上の問題や立木の問題については逆にアドバイスをいただければと思う。

#### 部会員

- ・中心市街地の活性化について、セル方式という大方針を出したが、現状はどうなっているか。
- ・中心市街地では最近空家が多くなっているが、駐車場の問題で、駐車可能な台数の調査は行っているか。
- ・長野東バイパスの事業化のスケジュールを教えて欲しい。

#### 専門部会

- ・セルの最終方針については、都市計画マスタープラン見直しの専門部会があり、その中で一定の締めくくりを行いたいと考えている。
- ・有料駐車場のストックについては、ある程度データがある。ただ、現実には空店舗のストックが多すぎて、それを含めたデータがあるかは分からない。

#### 専門部会

- ・長野東バイパスについては、エムウェーブから北側に新しい道を開けるということで 12 年度に国で事業化されているが、なかなか動いていなかった。しかし、設計協議が近々に整うということで、来年度から用地買収が進むのではないかと考えている。

#### 部会員

- ・市の中央地区のプランニングは委員の皆さんに見ていただきたいと思うので、長野地区の活性化のパンフレットを、用意できるのであればお願いしたい。
- ・上越市との連携と「信州北回廊」について、行政の垣根を越えて行政と民間がやっていこうというプロジェクトとお聞きしたので、資料があればいただきたい。

#### 専門部会

- ・上越市との連携は、都市間連携が重要になってきているという思いの中で、アイデアを思いついた。内容については、お互いの庁舎、図書館、公民館などへの観光ポスターやパンフレットの設置、ホームページのリンク、講演会の開催、市報を使った観光情報提供など、観光情報の発信に限定した協定となっている。
- ・信州北回廊プロジェクトについては、遅くとも10年後には新幹線が金沢まで開通する予定で、そのときには、北信エリアが通過地点になってしまう危険性が高い。そうした認識の中で、旅というのは、エリアとしての魅力が無いとなかなか来ていただけない部分があり、広域で考える部分であろうということで、妙高市も含め16市町村がJRとタイアップし、プロジェクトを立ち上げた。広報活動を主として、JRが持つ広報媒体、首都圏の電車の中吊り広告、駅張りポスターや、新幹線に置いてある「トランベール」という雑誌に特集記事を組んでもらうことで、北信の宣伝を行う。
- ・資料は2回目に示したい。

#### 部会員

- ・現在、昭和小学校は大変なマンモス校になっており、そこを分けて小さくしようということで、共和小学校と分かれる形になる。共和小学校は、今と別の場所に新設するそうだが、逆に市街地では、後町、鍋屋田、山王が一つになる状況がある。
- ・それに関連するが、市街地をどうしていきたいのかということ。小学校が少なくなれば若い世代がいなくなる。外側に人口を分散していくことは防災上重要なことと思うが、そのバランスと使わなくなった校舎をどうするのか。逆に新しい小学校を作るのではなく、今ある校舎を活かしていく考え方は成り立たないのか。せっかく新しい小学校を作っても、少し経てばいらなくなる。それが積み重なっていくのはおかしいと思う。
- ・どの程度分散していきたいか、市街地をどのように残していきたいか、見える形にしていきたい。

#### 部会員

- ・長野市から全国に発信できるのは、善光寺とオリンピックであると思う。やはり、よそとの違いを出していかないと魅力も出てこないと思うので、行政としても、この2本を柱としてまちづくりを行えば、いい街になるのではないかと思う。
- ・銀座A1の開発で広場ができるようだが、あの場所を当座の基点として善光寺に歩いてもらうと良い。いくら観光客が来ても、車で行ったり来たりではだめなので、あの場所を第一の基点として、将来的には駅から善光寺に歩いてもらえば良いと思っている。

#### 部会員

- ・景気のいい時代ではなく、財政が厳しい中で、これからの10年を固めていくというこ

とは大変難しい。しかし、フォーラムとしては、できるだけ夢を失わない中でやっていきたい。

- ・長野市の特色として、県都ということがあると思う。もう一つは、教育。長野県の人には教育県であることを否定する向きがあるが、本当は教育県であり、キーワードとしていく必要があると思う。
- ・オリンピックの資産であるフルネットセンターをどう活用していくか。オリンピック時の通信網をどう活かしていくかも、長野市の特色になると思う。

#### 部会員

- ・市営住宅の利用状況を教えて欲しい。
- ・中心市街地を活性化した場合のメリットが、市民全体ではあまり判っていない気がするので教えて欲しい。

<事務局から次回ワークショップについて資料説明>